

岐阜聖徳学園大学

看護学部 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

看護学部は、建学の精神にのっとり、深い人間理解と高い倫理観を備えた看護専門職として社会に貢献できる人材の養成を目的としています。この目的を達成するために、次のようにアドミッション・ポリシーを定めています。

1 求める人物像

- ・他者を尊重しながら積極的に関わり、協調性のある人
- ・看護の専門的知識・技能を学ぶ基礎学力を持つ人
- ・論理的な思考力・判断力・表現力の基礎が備わっている人
- ・日々進歩する医療に対応するため、常に学び続け、課題探求のできる人

3 入学者選抜方法

〔一般入試〕

調査書により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、個別学力検査により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。

〔AO入試〕

出願書類（調査書等）により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を、小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

〔推薦入試〕

出願書類（調査書等）により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、基礎学力検査により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

〔大学入試センター試験利用入試〕

調査書により「知識・技能」、「主体性・多様性・協働性」を、大学入試センター試験の得点により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。